

臨床検査専門科目	検査総合管理学					
		1単位	演習	平成30年度	前期	4年次
臨床検査学科	必修					
科目名	検査管理学総論 Intorduction to Laboratory Management					
担当教員	◎畑中徳子 山本慶和 嶋田昌司					
目的	診療態勢を考慮して、検査の依頼から報告書作成（画面）までの検査態勢の考え方・組み方、検査データの保証・活用方法など、いわゆる臨床検査を一つのツールと考えて診療に有効に活用するための考え方および方法を学ぶ。					
目標	<ul style="list-style-type: none"> 検査管理の概念・考え方とその重要性および必要性を理解できる。 診療に貢献するため、臨床検査室のビジョン、目標の設定、組織の構築、権限の明確化および文書化の必要性が理解できる。 臨床検査室、あるいは臨床検査技師のあり方について討論し、また理解できる。 					
他科目との関連	精度保証学、情報科学演習Ⅰ、検査機器学、臨床化学検査学総論、臨床病理学総論					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	筆記試験点数				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	①標準臨床検査学 検査機器総論・検査管理総論（医学書院：3年で購入済み）、②基礎からの統計学（情報機構：購入済み）、③臨床検査学講座 臨床医学総論/臨床検査医学総論（医歯薬出版：臨床病理学総論で使用）					
参考資料	プリント、スライド資料					
備考 （受講上注意、事前学習等）						